

平成 29 年 10 月 16 日

福山通運株式会社

日本初、25m「ダブル連結トラック」バン型フルトレーラーの運行について

福山通運株式会社（本社：広島県福山市、代表取締役社長：小丸 成洋 以下、福山通運）は、平成 29 年 10 月 16 日より日本初となる車両全長 25m のフルトレーラー「ダブル連結トラック」を導入し、愛知県北名古屋市と静岡県裾野市間において運行を開始いたします。詳細については、次の通りです。

1. 導入の背景について

福山通運では、日本貨物鉄道(株)と提携し専用貨物列車を運行するなど、従来から「輸送モードの多様化」とともに、CO² 排出量の削減による地球環境負荷の低減、ドライバーの労働環境改善による人材確保に取り組んでまいりました。平成 29 年 3 月から国土交通省の「ダブル連結トラック実験」に参画し、車両全長 21m のバン型フルトレーラーにて愛知県北名古屋市と静岡県裾野市間で走行実験を行ってきましたが、「ダブル連結トラック実験」への参画もその取り組みの一環です。今回、車両全長 25m のバン型フルトレーラーを「いすゞ自動車株式会社」及び「日本トレクス株式会社」と開発し、他社に先駆けて運行を開始する運びとなったものです。今後の幹線輸送の効率化による労働生産性の向上の選択肢の一つになるものであり、また、環境面への配慮につながるものと考えております。

2. 概要

25mダブル連結トラックフルトレーラーとの比較

	最大積載量 前(フルトラック)	荷室容積	最大積載量 後(フルトレーラー)	荷室容積	最大積載量 (合計)	荷室容積 (合計)
25m フルトレーラー	12,900kg	61.0 m ³	11,100kg	65.1 m ³	24,000kg	126.1 m ³
21m フルトレーラー	12,500kg	57.7 m ³	12,100kg	46.1 m ³	24,600kg	103.8 m ³
セミトレーラー	—	—	—	—	21,900kg	71.8 m ³
大型トラックバン	—	—	—	—	12,300kg	58.6 m ³



25mダブル連結トラック 車両全長 25.0m



21mフルトレーラー 車両全長 21.0m



セミトレーラー 車両全長 15.9m



大型トラック 車両全長 12.0m

3. 今後について

今後につきましては、生産年齢人口の減少と高齢化の進展によるドライバー不足が深刻さを増すことが予想されるなか、1台で通常のトラック2台分の物量を輸送することが可能となる「ダブル連結トラック」は、ドライバー不足に対応する有効な輸送手段であると考えております。福山通運では「ダブル連結トラック」を運転する有資格者（牽引免許保有者）は、1,300名以上（平成29年8月現在）在籍しており、運行における自社便化を推進している福山通運ならではの優位性を活かすことが可能となります。

以上

[お問合せ先]

福山通運株式会社 業務改善部業務改善課 小林

〒135-0044 東京都江東区越中島 3-6-15

TEL 03-3643-0292

【平成 29 年 10 月 16 日 出発式の会場の様子】

